

えい せい
衛 整

**整えて、衛る。
はじめての衛整ガイド**

人が集い、安心して働き続けられる、快適な職場へ。

まずは1冊、7分で衛整の進め方がわかります。

再発防止、未然防止、現場診断、安全衛生研修、
化学物質管理、作業環境改善まで。

衛整がどのような支援を行うのか、
どこから始めるとよいのかを、分かりやすく
まとめた資料です。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



こんなお悩みはありませんか

安全衛生の課題は、労働災害が起きてから見えるものばかりではありません。

小さな違和感や、何となく感じている不安の中に、整えるべきポイントが隠れていることが少なくありません。

よくあるご相談

- ・ 事故後の対応に追われ、どこから立て直せばよいか分からない
- ・ ヒヤリハットは出ているのに、改善につながっていない
- ・ 化学物質、粉じん、騒音、暑熱などの管理に不安がある
- ・ 研修をしても、現場の行動が思うように変わらない
- ・ 課題は感じているが、何から始めるべきか整理できていない

こうした課題は、場当たりの対応するより、現場の状況を見ながら、優先順位を整理して進めることが大切です。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



衛整とは、現場が動く形に整える支援です。

衛整は、再発防止、未然防止、現場診断、安全衛生研修、化学物質管理を通じて、安全衛生の課題を“現場で動く形”に整える支援です。

机上の理論だけで終わらせず、書類だけ整えて終わらせず、現場に合う進め方に翻訳し、続けられる仕組みに落とし込みます。

衛整の進め方

- 診 　　る | 現場の状態と課題を整理する
- 育 　　てる | 研修や対話を通じて、気づきと行動を促す
- 定着させる | ルール・教育・運用を、現場で回る形にする
- 風土にする | 前向きな改善が続く職場へ育てる

カナリアのように小さな違和感に気づき、現場を整え、清風が通る職場へ導く。これが衛整の進め方です。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



起きてしまった後の立て直しを、確かな一歩に変える。

事故やトラブルの後は、対応に追われ、
原因整理や再発防止が後手に回りやすくなります。

だからこそ、感覚ではなく、順序立てて立て直すことが
必要です。

衛整の再発防止支援では、原因整理、現場確認、関係者
ヒアリング、教育、運用の見直しまで、再び同じことを
起こしにくい職場づくりを支援します。

こんなときにご相談ください

事故後の対応に追われ、どこから立て直せばよいか分からない
原因が曖昧なまま、対策だけが先に進んでいる
現場に根づく形で再発防止を進めたい

ご相談でお渡しするものの例

状況整理メモ

再発防止の実行案

原因整理のたたき台

定着に向けた進め方の提案

起きてしまった出来事を、次に活かせる形へ整える。
それが、立て直しを確かな前進に変える衛整の支援です。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



小さな違和感のうちに整えることが、大きな負担を減らします。

事故や大きな不調が起きる前にも、
現場には必ず“気になる兆し”があります。

未然防止は、その兆しに気づき放置しないことから始
まります。

衛整の未然防止支援では、ヒヤリハット、作業環境、
運用のばらつき、コミュニケーションの詰まりなど、
表面化しにくい課題も含めて整理し、
今の現場に合う改善の進め方を明らかにします。

こんなときにご相談ください

ヒヤリハットが活かされず、同じようなことが繰り返されている
現場の不安はあるが、何から始めるとよいか分からない
事故も不調も起きにくい職場へ、少しずつ整えていきたい

ご相談でお渡しするものの例

気づきの整理

取りかかりやすい改善案

優先課題の抽出

次に進むための方向づけ

小さな違和感を放置せず、ヒヤリハット・作業環境・運用のばらつきを整理します。
優先課題と改善の進め方を明確にし、大きな負担が生まれる前に職場を整えます



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



「何から整えればよいか分からない」を、
「ここから動けばよい」に変える。

安全衛生の課題は、複雑に見えても、
整理すると打つ手が見えてきます。

衛整の現場診断は、
現場の状態を確認し、強みと課題を見える化し、
優先順位をつけて整理するための支援です。

改善のための“はじめの一步”を明確にしたいとき
に役立ちます。

主な確認ポイント

作業環境

動線や配置

ルール運用

報告・共有の流れ

教育と定着の状態

ご相談でお渡しするものの例

診断レポート

優先改善リスト

すぐに取りかかれる改善案

継続支援のご提案

課題を見える化すると、改善はぐっと進めやすくなります。
衛整は、その最初の一步を、動ける形で整えます。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



“聞いて終わり”ではなく、“現場が動く”研修へ。

研修は、実施すること自体が目的ではありません。

受けた後に、現場の声かけや行動が少しでも変わることが大切です。

衛整の安全衛生研修は、安全大会、衛生大会、職長教育、管理者教育、コミュニケーション改善研修まで、現場の実情に合わせて設計します。

一方通行で終わらせず、

“自分ごと化しやすい研修”をめざします。

こんなときにご相談ください

毎年研修はしているが、現場の変化を感じにくい

職長・管理者の伝え方にばらつきがある

「聞いてよかった」で終わらない研修にしたい

ご相談でお渡しするものの例

研修テーマ案

資料イメージ

対象者別の進め方提案

実施後の定着フォロー案

学んで終わるのではなく、現場で動き出してこそ研修。

その一歩を、職場に根づく変化へつなげていきます。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



化学物質管理を、現場で回る形に整える。

化学物質管理は、制度やルールだけでなく、現場で無理なく運用できる形になっているかが重要です。

衛整では、化学物質管理に関する不安や、現場運用の悩みを整理し、今の体制に合わせて、無理のない進め方を考えます。

法令対応だけで終わらせず、日々の管理と教育につながる形を支援します。

こんなときにご相談ください

化学物質管理が気になっているが、何から整えるべきか分からない
ルールはあるが、現場で徹底しきれていない
教育や運用の見直しも含めて相談したい

ご相談でお渡しするものの例

現状整理

優先対応の考え方

現場運用の見直し案

教育や周知の方向性

整えるべきことが見えると、化学物質管理は現場で回り始めます。
無理なく続く形にすることが、守れる職場づくりにつながります。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



ご相談は、状況整理から大丈夫です。

安全衛生のご相談は、

最初から内容が整理できていなくても問題ありません。

今のお困りごとを伺いながら、から始めるべきか、

どのように進めるとよいかを一緒に整理します。

ご相談の進め方

ご相談：今のお困りごとや気になっていることを、お聞かせいただきます。

状況整理：現状を整理し、課題と優先順位が見える形にします。

ご提案：状況に合わせて、進め方や必要な支援内容をご提案します。

実施・伴走：実行しやすい形で進めながら、定着まで継続して支援します。

ご相談で得られること

課題の優先順位が見える

自社に合う進め方が分かる

実施までの流れが整理できる

次の一步が明確になる

社内で共有しやすくなる

無理なく続ける視点が持てる

抱えている課題を整理するだけでも、進め方は大きく変わります。

ご相談は、その最初の一步を安心して踏み出すための入口です。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。



まずは、今のお困りごとをそのままお聞かせください。

事故後の立て直しも、未然防止も、現場診断も、
安全衛生研修も、化学物質管理も。
何から始めるべきか迷う段階から、
ご相談いただけます。

ご相談の進め方

- ご相談：今のお困りごとや気になっていることを、お聞かせいただきます。
- 状況整理：現状を整理し、課題と優先順位が見える形にします。
- ご提案：状況に合わせて、進め方や必要な支援内容をご提案します。
- 実施・伴走：実行しやすい形で進めながら、定着まで継続して支援します。

ご相談で得られること

- 課題の優先順位が見える
- 自社に合う進め方が分かる
- 実施までの流れが整理できる
- 次の一步が明確になる
- 社内で共有しやすくなる
- 無理なく続ける視点が持てる

屋号：衛整 -EISEI-
住所：岡山県岡山市南区浦安本町16-6
TEL：090-7973-6845
MAIL：support@katayama-eisei.jp

WEBアドレス
<https://katayama-eisei.jp/>



職場を整え、人を職場を会社を衛り、働く力が活きる環境をつくる。
整えると、心がひらく。心がひらくと、職場は前へ進みます。



衛整 -EISEI- 整えて、衛る。

